

町民の声

松前町が大好きです

北黒田 菅野 誠子

私が松前町に越してきたのは、平成二年です。当時は、仕事と家の往復だけで友人も少なく、松前町の事は全然知りませんでした。

「これではいけない、もっと町の事を知り地域に貢献できる自分になりたい」と思い、定年をきつかけに町主催の書道サークルに入りました。活動が続けていく内に、町の事がよく解り、「水が豊富で環境の良い松前町」が大好きになりました。

友好を深めながら初めて参加した夏祭りでは、夜空に打ち上げられた花火に大感動でした。盛大に行われる町の文化祭には、毎年のように作品を展示しながら楽しんでいきます。

どんどん新築が立ち並ぶ団地の人たちとも、愛犬の散歩を通して仲良しになり、

松前町の良さをPRして友情の花を咲かせています。

これからも地域にかけがえない存在になるように頑張りたいと思っています。

傍聴席

町議会を傍聴して

怒和 幸子

最近松前町近隣の人達から「松前は良いねえ、渇水の心配は無いし、介護保険料は安いし、諸々」果たして町は恵まれて居るのだろうかとの思いもあり議会の傍聴に向いた。傍聴席のドアを開けて肩透かしにあった。傍聴者が意外と少ないのだ。

議員の質問が始まっていた。後期高齢者医療廃止問題。国保の一部負担金減免の活用実施を。女性議員からは高齢者虐待の問題で町内の虐待件数を把握したものだだったが実態は幾倍もあるだろうと思われる。父子家庭支援等も問われたが現

世帯に於いて深刻である。

これらは家族の絆の崩壊が急激に進行しており行政の遅れが問題をより困難にしていると思う。他の議員も閣達に質問されていたが、答弁は数字や進捗状況を詳しく説明して頂ければ傍聴者はより理解し易いと思います。地方主権、地域主権、と言われる中で、地域の声をどう国政に伝えて行くのが町議会議員の重要な役目だと思う。頑張って頂きたい。どうか、明るく希望と活力ある松前町の今後を期待したい

町民の声の原稿をお寄せ下さい

町政や議会、本誌に対するご意見・ご要望などをどしどしお寄せ下さい。(500字程度)

宛先

松前町筒井631
議会広報編集特別委員会 町民の声
FAX 985-4148
E-mail
500gikai@town.masaki.ehime.jp

本会議委員会 傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで
どなたでも自由にできます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。
傍聴の手続きは、議会事務局（庁舎5階）で住所・氏名・年齢を書くだけの簡単なものです。
多くのみなさんの傍聴をお待ちしています。
(今回は3月上旬・中旬の予定です。)

